

「カエル(蛙)の会」趣意書

初版 2016. 11. 16

1. 目的(趣意):

本会の目的は、趣味として生物(特に植物や昆虫等)の調査・研究、及び会員相互の親睦を図ることを目的とする。

2. 会員:

生物(特に植物や昆虫等)に興味を有する者であれば、誰でも会員として参加、活動することができる。

3. 活動内容:

1) 植・昆観察会:

生物野外観察会(ハイキング)や、植物園、昆虫館めぐり等の開催。

(例)・「ギフチョウを観に行く会」(飛騨高山)

・「多摩動物公園・昆虫館」(日野市)や「名和昆虫博物館」(岐阜市)等

2) おもいでハイク:

(旧)大手前生物部員が部活動として、蝶や植物を求めて駆け巡った山野を再訪するハイキングで、四国の山野が中心となる。(旧)生物部員に限らず、誰でも参加することができる。

(原則として、母校のHCD(7月第2土曜日)に合わせて年1回は開催)。

(例)祖谷溪、我拝師山、白峰山、紫雲山、屋島、五剣山、飯野山、琴弾山、大川山、雲辺寺、梶ヶ森等。

3) 調査・研究活動:

公共性が大きいテーマについては、「カエルの会」テーマとして登録推進する。

(例)・特定研究:「琴平桜の里帰り」<原田、漆原>

・特定調査:「(旧)生物部」の資料保管と公開<香川>

4) 寄稿・投稿:

東京大手前会HPの「同好会・カエルの会」欄に掲載

4. 会のポジショニング:

大手前同窓会の同好会とし、関東と地元(丸亀)等が協同して活動。

5. 会長及び事務局:

当面、会長と事務局で対応する(注1、注2)。

6. 広報:東京大手前会HPの「カエルの会」欄

・「カエル(蛙)の会」趣意書、寄稿・投稿規定等

・各種イベントの「開催案内」や「活動報告」

・寄稿/投稿(和気俊郎先生追憶、部活思い出、近況/研究報告等)

・その他、以上、

注1:会長:原田 浩(4回生)、事務局:臼杵 浩志(5回生)、長峰 勝(7回生)

注2:将来的には、役員の設置を考慮。